



2023.7.31(月)

11:00~12:00

せんだいメディアテーク  
2F 会議室より生配信

【パネリスト】 斎藤純子(NPOせんだい杜の子ども劇場代表理事)

高塚美奈子 (アートキャラバンみやぎ)

小田島航太(Sendai Saxophone Quartet主宰)

鈴木真衣 (声楽家)

埴部紘子(MHKS)

【進行】 田原さえ(MHKS)

MHKS presents  
パネルディスカッション

紡いでいく音たち  
~次世代へ、

心豊かな環境をつなげる音楽の力~

クラシック音楽をもっと身近に感じられる環境を育むために

ライブ配信(聴講無料)

QRコードからご参加ください



主催:(一社)ミュージックプロデュースMHKS

助成:(公財)仙台市市民文化事業団

お問い合わせ :MHKS TEL/070-6625-9244 e-mail/ info@mhks.jp



なんとなく敬遠されがちな“クラシック音楽”ですが、実はとても身近なものなのです。

日々鍛錬を重ねてプロとして活動続ける、特に若手の音楽家たちが、もっと地元で演奏する機会を拡げていくにはどんな環境が必要でしょうか。また、電子音に囲まれて育つ現代の子どもたちに、人間と同じ“生の”音楽を小さい時から聴く機会をもっと増やしていくには、どんな連携が不可欠でしょうか。

そんな視点から、様々な立場のパネリストと共に、心を豊かにする未来へ向けた環境作りについて考えていきたいと思えます。

ライブ配信をおこないますので、ぜひ、QRコードからご参加ください。

また当日、会場で聴講をご希望の方は前日までにメールでお申込み下さい。先着10名様限定です。



## パネリストプロフィール（五十音順）

小田島航太：国立音楽大学卒業後、英Trinity Laban Conservatoireへ留学。山形県立山形北高校音楽科講師。Sendai Saxophone Quartet主宰。MHKSアーティスト会員。レッシュ(4スタンス理論)マスター級トレーナー。

斎藤純子：NPOせんだい杜の子ども劇場代表理事&指定管理する仙台市榴岡児童館館長を兼務。法人理念である「幼い頃からの本物体験」を法人事業と児童館で具体化。東日本大震災発災後から田原さえ氏の協力のもと、学校・地域・児童館による演奏会を続けている。

鈴木真衣：東北学院大学教養学部卒業後、フランスのCRR93地方立音楽院声楽科にて音楽研究資格を取得し卒業後帰国。活動の拠点を仙台におく。現在はフランス歌曲、バロック音楽、現代作品そしてオペラなど幅広い分野で活動しつつ後進の指導にもあたっている。

高塚美奈子：宮城学院女子大学音楽科、同研究科修了。声楽、器楽、舞踊家、俳優など多数のアーティストと共演を重ね、アンサンブルにおいて定評がある。舞台公演の音楽監修者、コンクールの審査員など多方面で活動。東北文化学園大学特別講座講師、宮城学院女子大学等非常勤講師。

建部紘子：武蔵野音楽大学卒業。東京・仙台で多数演奏会に出演。仙台と塩竈にてソロリサイタルを開催。ソロの他、伴奏でも活動している。これまでに故松浜恵子、田原さえ、田村明子、深沢亮子の各氏に師事。（一社）ミュージックプロデュースMHKS監事。

田原さえ：モーツァルテウム音楽大学修了。平成29年度宮城県芸術選奨受賞。ソロCD「それは、懐かしい時の始まり」、P.L.グラーフとのライブCD「Legend in Flute」他をリリース。昭和音楽大学講師。仙台バッハゼミナール代表。（一社）ミュージックプロデュースMHKS理事。